



南陵中だより

校訓 「命を大切にし 頭を使い 汗を流す生徒」

令和3年1月18日

第19号

学校評価アンケート結果

先日はご多用の中、「学校評価アンケート」にご協力いただきまして誠にありがとうございました。保護者の皆様や子どもたちの思いを真摯に受け止め、授業の一層の充実や学校改善に尽力していきます。以下の集計結果をご一読いただきますとともに、今後も本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、自由記述欄でいただきましたご意見につきましては、ホームページに掲載させていただきますので、ご一読いただければ幸いです。

A「よく当てはまる」とB「どちらかという当てはまる」の合計値から判断

■ : 高い評価 (80%以上) の項目 ■ : 低い評価 (70%以下) の項目

▲ : 昨年度より上昇が顕著な項目 ▼ : 昨年度より減退が顕著な項目

保護者アンケートから

No.	項 目	ABの合計値 (%)	昨年度 (%)	差
1	情報発信	91.8	92.6	-0.8
2	命を大切にする教育の充実	84.7	83.9	+0.8
3	学校生活の充実	79.7	82.3	-2.6
4	主体的な学び・活動の推進	79.0	79.2	-0.2
5	挨拶の励行	77.4	80.5	-3.1 ▼
6	親身になった相談・対応	76.7	78.8	-2.1
7	教育目標・教育方針の説明	76.5	76.0	+0.5
8	きめ細かな連絡	75.9	77.3	-1.4
9	いじめへの対応	71.7	63.0	+8.7 ▲
10	基礎学力の向上	71.1	74.9	-3.8 ▼
11	生きる力・社会性の育成	69.5	69.5	±0
12	自己肯定感の伸長	63.5	65.4	-1.9
13	分かりやすい授業	57.6	55.7	+1.9

生徒アンケートから

No.	項 目	ABの合計値 (%)	昨年度 (%)	差
1	挨拶の励行 (自己評価)	87.4	90.7	-3.3 ▼
2	情報発信 (対教師評価)	87.2	93.4	-6.2 ▼
3	話を聞く態度・返事 (自己評価)	83.2	88.8	-5.6 ▼
4	時間を守る取組 (自己評価)	82.0	89.9	-7.9 ▼
5	学校生活の充実 (自己評価)	80.5	83.3	-2.8
6	相談活動の充実 (対教師評価)	79.9	89.4	-9.5 ▼
7	いじめへの対応 (対教師評価)	79.4	85.7	-6.3 ▼
8	基礎学力の向上 (対教師評価)	79.0	92.2	-13.2 ▼
9	きめ細かな連絡 (対教師評価)	77.7	84.8	-7.1 ▼
10	休み時間中の授業準備 (自己評価)	77.3	81.4	-4.1 ▼
11	机・ロッカー内の整理整頓 (自己評価)	76.9	84.4	-7.5 ▼
12	授業内容の理解 (自己評価)	73.6	82.0	-8.4 ▼
13	積極的な取組 (自己評価)	71.2	71.5	-0.3
14	校訓・スローガンへの理解 (自己評価)	69.7	74.4	-4.7 ▼
15	自己肯定感の伸長 (自己評価)	67.3	62.5	+4.8 ▲
16	正しい姿勢での学習 (自己評価)	64.3	69.2	-4.9 ▼

傾 向 と 対 策

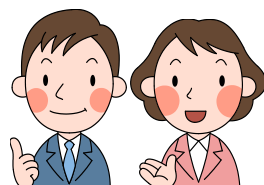
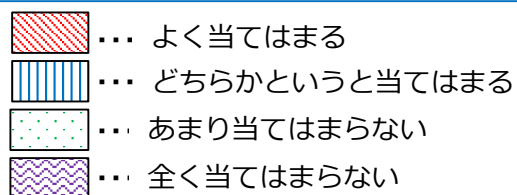
本校の特徴的な項目及び保護者の方から自由記述欄にご意見をいただいた項目を中心に、以下に傾向と対策をまとめます。

- ▶ %はA「よく当てはまる」とB「どちらかという当てはまる」の合計値
- ▶ 下線部は保護者の方からいただいたご意見

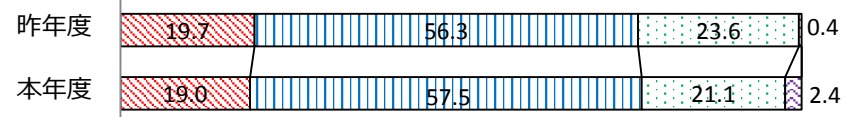
● 学校生活の充実 【保護者】 79.7% 【生徒】 80.5%	● 情報発信 【保護者】 91.8% 【生徒】 87.2%
「学校が楽しい」と感じる生徒が多いことは、この上ない喜びです。保護者の方からは「<u>学校に楽しそうに通っています</u>」「<u>学校はすごく楽しい場所のようです。友達や先生のことをよく教えてくれます</u>」などといったご意見をいただきました。今後も「分かる、できる授業」づくりや互いに認め合える人間関係づくりを学級、学年、学校全体で進め、生徒が楽しい、行きたいと思える学校づくりに努めていきます。	保護者の方からは「<u>毎日子どもと一緒に見ており、大変ありがたいです</u>」「<u>ホームページで学校の様子がよくわかります。いつも楽しみにしています</u>」などといったご意見をいただきました。お子様と一緒にご覧になっているご家庭もあると聞き、大変うれしく思います。一方で、生徒の意見の中には「<u>ホームページの写真が更新されない</u>」というものもありました。多くの生徒の活躍を発信できるよう、内容の更なる充実に向けていきます。
● 挨拶の励行 【保護者】 77.4% 【生徒】 87.4%	▲ 分かりやすい授業 【保護者】 57.6% 【生徒】 79.0%
保護者の方からは「<u>挨拶できてえらいねと近所の人や知人に言われた</u>」などのご意見をいただきました。朝の登校時に、地域の方に進んで挨拶する姿も見られます。「おはようございます」「ありがとうございます」などと進んで挨拶ができることは、南陵中生のよさの一つだと思っています。学校でも挨拶の大切さを繰り返し伝えていきますので、ご家庭や地域の皆様から子どもたちに声をかけていただけると幸いです。	保護者の方の評価で「分かりやすい授業」が最下位でした。「<u>できない子どもを置いてきぼりにしないで、みんなで学力の底上げをしてほしい</u>」といったご意見もいただきました。生徒の「基礎学力の向上（対教師評価）」は80%近くありましたが、昨年度より大きく数値が下がっています。本時の目標、身につけさせたい力を一層明確にするとともに、校内研修を更に充実させ、授業力・指導力の向上に努めていきます。
▲ 自己肯定感の伸長 【保護者】 63.5% 【生徒】 67.3%	▲ 生徒の評価の下落
南陵中の一番の課題だと考えています。生徒の意見の中に「<u>自分のよさを見つけれない</u>」というものもありました。子どもたちに対し、できた経験、認められる喜びを実感させることが大切です。子どもたちの背中を後押しするのは私たち大人の役目です。「○○できてすごいね」「先生、うれしいよ」「お父さん、お母さん、感動したよ」等々、子どもたちのがんばりを認め、自信とやる気を引き出すために、称賛の声を家庭・地域・学校でたくさんかけていけたらと思います。	生徒の評価では、ほとんどの項目で昨年度よりポイントが下がっています。卒業・入学により、評価者である生徒の構成は昨年度ともちろん異なりますが、数値が漸次下がりつつある今回の結果を深刻に受け止めています。 学校の主役は子どもたちです。その子どもたちが、学校生活に満足し、自己の力を発揮できるようにしなければなりません。子どもとの関わり方、授業のあり方等について改めて見直し、子どものための学校づくりを一丸となって進めていきます。
その他	
「<u>with コロナとなり、先生方も例年とは違う対応に追われる日々かと存じます。（中略）多感な時期に、このような生活様式の変化は、子どもに大きなストレスを与えてしまっているようです。学業も大切ですが、心身の健康が大切なのです。大人も対応に追われる日々ですが、何より子どもたちの心身の安全や安心、健康に努めていただきたいと思います。</u>」 → 引き続き感染防止に努めていきます。また、相談活動を充実させたり日頃の関わりを大切にしたりしながら、コロナによる不安やストレスを抱えた子どもたち一人一人に寄り添い、支援していきます。 「<u>教師が手本となるような言葉遣いや振る舞いをしなければ、いくら生徒に諭したとしても響かないでしょう。特定の教師に限ってかもしれませんが、モラルに欠けるような言葉をプリントに書かれているのを見て驚きました。</u>」 → 全くあってはならないことです。猛省します。「言葉」の重みを全職員で再確認し、何事にも率先垂範を心がけていきます。 「<u>課題のやり方がわからないと言うことがあります。うちの子が聞いてないだけかもしれませんが。</u>」 → 授業において丁寧に説明するとともに、一人一人の理解度に応じて、取り組み方や解決方法等について支援・指導していきます。 「<u>個人懇談会の予定をもう少し早く教えてほしいです。</u>」 → 日時の希望調査の実施時期を早め、予定表を早くお示しできるよう準備していきます。	



学校評価アンケート（保護者）結果



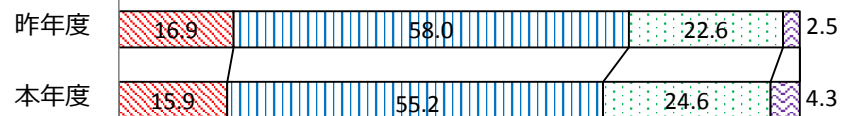
1 教育目標・教育方針



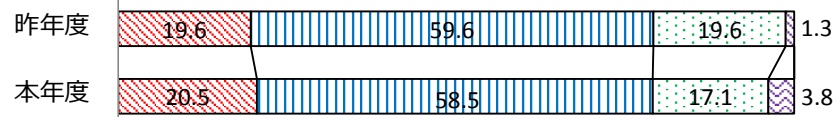
2 命を大切にする教育



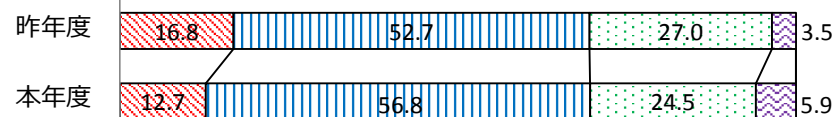
3 基礎学力の育成



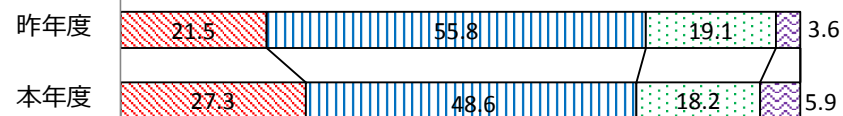
4 主体的な学び・活動



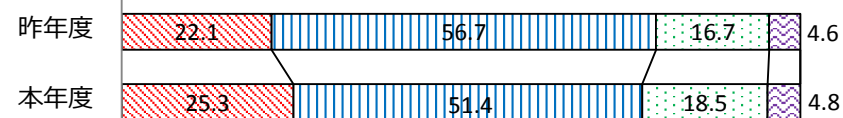
5 生きる力・社会性の育成



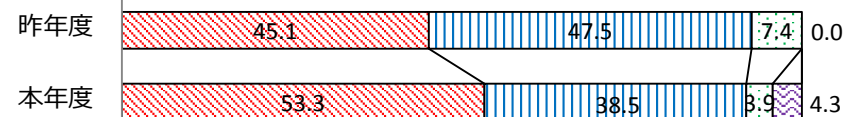
6 こまやかな連絡



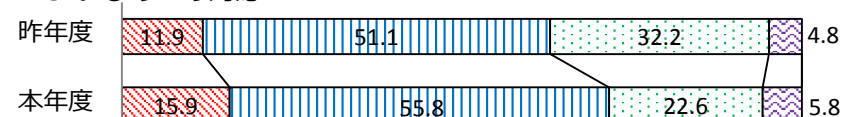
7 親身になった相談



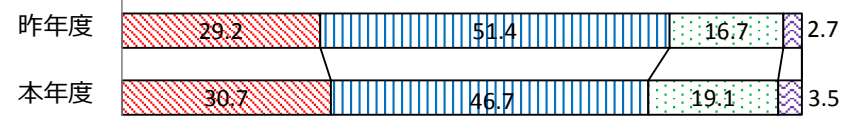
8 情報発信



9 いじめへの対応



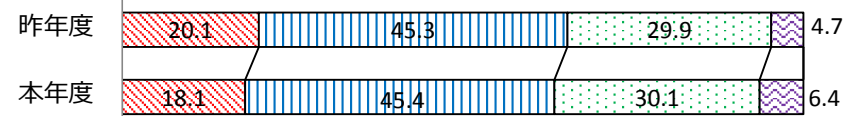
10 挨拶の励行



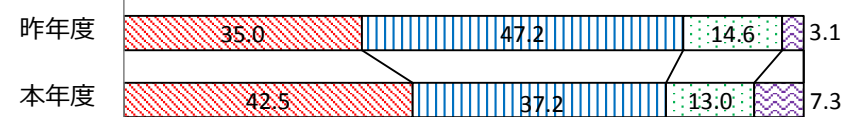
11 授業の理解度



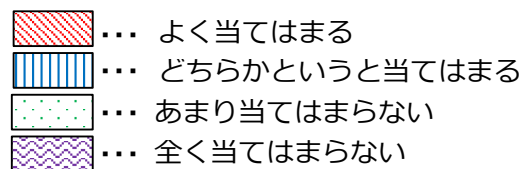
12 自己肯定感



13 学校生活の充実



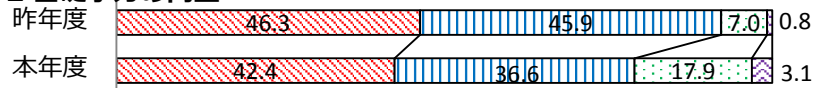
学校生活についてのアンケート（生徒）結果



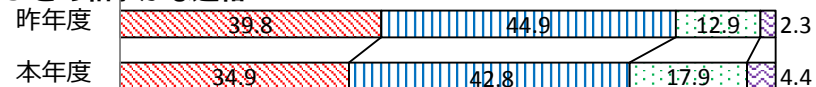
1 校訓・スローガン



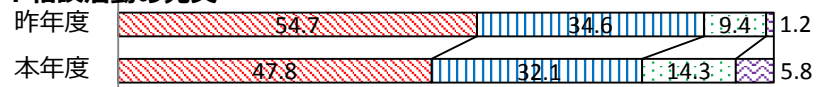
2 基礎学力の向上



3 きめ細やかな連絡



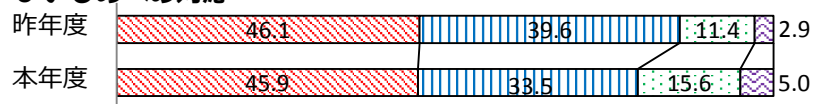
4 相談活動の充実



5 情報発信



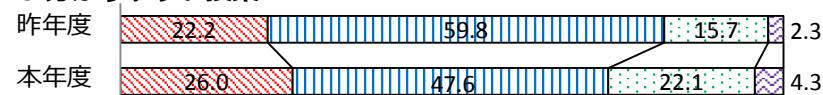
6 いじめへの対応



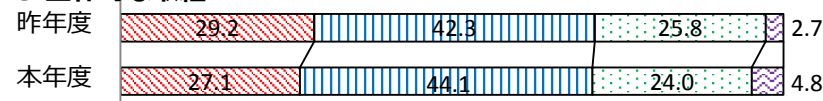
7 挨拶の励行



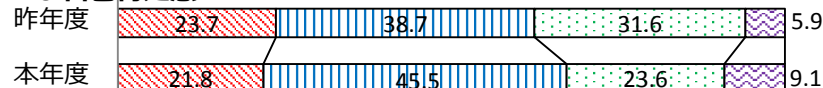
8 分かりやすい授業



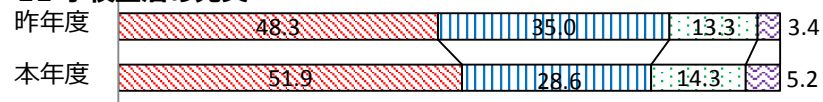
9 主体的な取組



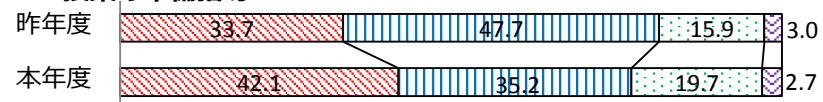
10 自己肯定感



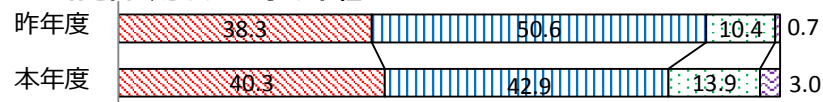
11 学校生活の充実



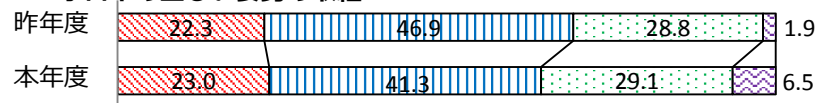
12 授業の準備指導



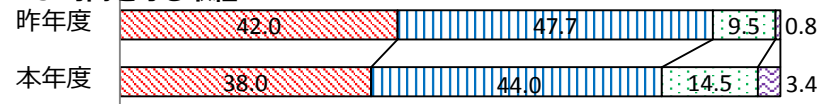
13 話を聞く態度・返事の実行



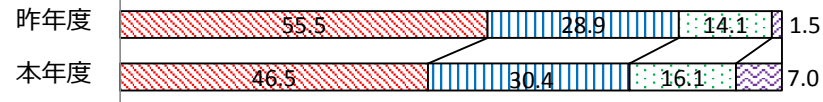
14 学習中の正しい姿勢の実行



15 時間を守る取組



16 机・ロッカー内の整理整頓の実行



令和2年度学校評価アンケート 保護者の方からのご意見

1 学校行事

- 今年度はコロナの影響で普段の生活ができず、子どもは不安や悲しい思いが多いと思います。親も学校での様子もあまり見えないでいます。そんな中で、先生方が3年生のためにいろいろ考えてくださいました。修学旅行へも出かけることができ、本当に感謝しています。
- コロナ禍の中、限られた環境の中で、各行事を各学年の子どもたちが自分たちで考え計画し、それを楽しんでいる姿を見て、こちらが元気をもらったので、大変な時期ですが子どもたちの成長においていい面もある年だったと感じました。
- このコロナ渦でいろいろな制限の中、3年生ということで修学旅行や体育祭ととても思い出深いものとなり、先生方にはとてもありがたく思っております。今度は受験に向けてご指導していただいて、ありがたく思っております。
- with コロナとなり、先生方も例年とは違う対応に追われる日々かと存じます。そのような中でトワイライトスクールキャンプを開催してくださり、ありがとうございました。心にいつまでも残るすてきな思い出になりました。ありがとうございました。多感な時期に、このような生活様式の変化は、子どもに大きなストレスを与えてしまっているようです。学業も大切ですが、心身の健康があつてのものです。大人も対応に追われる日々ですが、何より子どもたちの心身の安全や安心、健康に努めていただきたいと思います。
- 体育祭は子どもたちが生き生きとし、先生方がそれを後押しするように、子どもたちと一緒に楽しんでくださっている姿を見て、本当に温かい学校だと思いました。また、修学旅行の説明会、進路説明会等で校長先生のお話を聞くにあたって、3年生の気持ちを汲んでお話くださって、涙が出そうでした。他のお母さんも泣きそうだったと何人かから聞きました。まさか修学旅行の説明会で涙が出るとは…。本当に子どもたちは良い先生に囲まれていると思いました。

2 授業・学習

- ▲ 学校の話在家でもよくしてくれている。楽しそうに毎日通学している。できない子どもを置いてきぼりにしないで、みんなで学力の底上げをしてほしい。
→ 本時の目標、身につけさせたい力を一層明確にするとともに、校内研修を更に充実させ、授業力・指導力の向上に努めていきます。
- 課題のやり方がわからないと言うことがあります。うちの子が聞いてないだけかもしれませんが。
→ 授業において丁寧に説明するとともに、一人一人の理解度に応じて、取り組み方や解決方法等について支援・指導していきます。

3 主体的な取組

- 子どもの主体性を伸ばす教育。ホームページ等での情報発信の意欲は感じます。

4 ホームページ・たより

- 学校生活、体育祭や修学旅行など、今こんなことをしているんだ、楽しんでいるな、と感じとれる写真をホームページで発信している。また、配付物をなかなか親に出してくれないが、ホームページで確認できる点、とても助かっています。
- ホームページを見るのが楽しみです。これからもたくさんの更新をよろしくお願いします。
- 毎日学校の様子をアップしていただけるので、楽しみにしています。
- ホームページが毎日更新されて、学校の様子がわかる。
- 学校ホームページは毎日子どもと一緒に見ており、大変ありがたいです。
- 毎日授業の様子や行事を載せてくださるので、学校の様子が変わり、よいと思います。
- ホームページで学校での生活がよく分かり、ありがたく感じています。
- コロナで休校の頃から、各情報や学校の様子など状況をアップくださり、安心につながりました。学校も部活も楽しいと学校へ通わせていただけることがありがたいです。ありがとうございます。
- ホームページで学校の様子が変わってよいです。
- ホームページは子どもの様子が変わって、よく見えています。
- 毎日ホームページが更新され、各学年の様子がよくわかります。勉強は全然わからないそうですが、学校はとても楽しいと言っています。
- ホームページで学校の様子がよくわかります。いつも楽しみにしています。
- ホームページや行事で見せる表情がよい。学校生活が充実し、楽しんでいると感じました。
- 学校ホームページや学級だよりなどを読んでいると、生徒のことを大事に思ってくれているなど率直に感じます。
- ホームページの更新を細かくやったださって、家庭ではわからない学校の様子が変わって、すごく助かるし、楽しみにしています。

- ホームページの更新頻度が多くて、毎回見るのが楽しみです。
- ホームページの更新を楽しみに見えています。
- 写真などをアップしてくださるので学校や行事での様子がわかってよいと思います。
- ホームページで学校の様子が積極的に発信されていると思いました。
- 学校通信がいつもすばらしいと思う。先生方が学校行事に積極的に取り組んでいたり、参加したりしているように見える。
- クラスだよりが同じ学年でも他学級には毎日のようにあるクラスもあるのに、不公平感を感じる。同じ学年なら平等にすべきだ。特に三年は学年末であり、大事な時期なので全体に配慮してもらいたい。
- 学級だよりの発行は各担任が判断しています。内容は、子どもたちの学習や生活の様子を伝えるものであったり、よりよい学級づくりに向けた担任の思い等であったりします。学級だよりの有無が成績や進路選択に関わることは決してありません。子どもと担任をつなぐもの、その一つが学級だよりであり、その方法は他にもさまざまあり、各担任が工夫を凝らしています。

5 対応・相談

- 担任の先生が、子どもの話にきちんと向き合い、しっかりと聞いてくださっていることが、子どもの話からよくわかります。ありがとうございます。他にも社会科を楽しく興味をもつよう授業をされていることも伝わってきました。社会の勉強もやってみようという気になりました。ありがとうございました。
- 欠席した日は電話や家庭訪問をしていただいてありがたいです。
- コロナだからできない、ではなく、コロナだからどうすればいいか？どうしたいか？を生徒たちに考えさせ、それをできる限り実行できるようにサポートして下さった先生方には、感謝の気持ちでいっぱいです。
- 子どもの悩んでいることに対して学年で共有して対応してくれていてありがたいです。
- 自分の子ではないが、友達がスクールカウンセラーにいろいろと相談にのってもらっていると聞く。手厚いサポートだなと思う。
- 進路の件で丁寧に対応してくださり、心強く感じております。
- 先生が子どもと仲よくしてくださって感謝しています。

- 先生側の連絡不足なのに、子どもが叱られたりすることがある。連絡事項は、しっかり全員にしてもらいたい。

→ 猛省します。学年、学校全体に関わる連絡は、共通理解のもとで漏れのないよう確実に行っていきます。

6 部活動

- 部活で自分が思うような結果が出ないで気にしているようですが、もっとうまくなるように自分なりにいろいろと心掛けて練習しているようです。
- 部活が楽しくて、とても生き生きしている。勉強もぼちぼちとやっているが、ノートなどもう少し丁寧に書いてほしい。書けるのに急いだり、早く終わらせたくてだくさになりがち。

7 学校生活の充実

- 子どもが学校で楽しく過ごすこともできているし、先生方も生徒の成長を見守ってくれているところや、先生たちが生徒に正しい道を歩ませているところ。
- 学校はすごく楽しい場所のようです。友達や先生のことをよく教えてくれます。
- 学校に楽しそうに通っています。学校のことはあまり話さないのに、授業などのことはよくわからないです。
- クラスにおもしろい子がいるらしいです。
- 毎日連絡をとれるようにしてくれている。
- 新しい友達ができたと。
- 元気に学校へ行っています。

8 自己肯定感

- ▲ わが子は学校は好きだし、部活も好きだし、友達とも楽しくやっているが、自己肯定感が低いので自分のよさを見つけられず、伸ばそうとしない。
- ▲ 自分のよさがまだわかっていないみたいです。
- ▲ 自分に自信がもてず、自己肯定感は低いと思います。
- ▲ わが子を見ていると、何ごとも楽なほうに流されてやっているのだから、勉強も適当にやっただけに見えるように見える。自分のよいところを考えること自体しないと思う。よいところを

思いついたとしても、長所を伸ばす具体的な方法などを考えるとは思えない。

▲ 自分には何が出来るのか見つけられないから。

→ 自己肯定感の低さは、南陵中の一番の課題だと考えています。生徒の意見の中に「自分のよさを見つけれられていない」というものもありました。子どもたちに対し、できた経験、認められる喜びを実感させることが大切です。子どもたちの背中を後押しするのは私たち大人の役目です。「○○できてすごいね」「先生、うれしいよ」「お父さん、お母さん、感動したよ」等々、子どもたちのがんばりを認め、自信とやる気を引き出すために、称賛の声を家庭・地域・学校でたくさんかけていけたらと思います。

9 その他

○ 学校での出来事をよく話してくれるようになった。

○ 挨拶できてえらいね！と近所の人や知人に言われたので。

● 教師が手本となるような言葉遣いや振る舞いをしなければ、いくら生徒に諭したとしても響かないでしょう。特定の教師に限ってかもしれませんが、モラルに欠けるような言葉をプリントに書かれているのを知り、驚きました。

→ 全くあってはならないことです。猛省します。「言葉」の重みを全職員で再確認し、何事にも率先垂範を心がけていきます。

● 個人懇談会の予定をもう少し早く教えてほしいです。

→ 日時の希望調査の実施時期を早め、予定表を早くお示しできるよう準備していきます。

● 学校のことがわからないので、このようなアンケートを依頼されてもあまりよくわかりません。

→ 学校ホームページや学校だよりの内容を充実させ、子どもたちの様子を発信していきます。保護者の方からお子様にお声がけいただき、ご家庭でも学校生活のことを話題にし、お子様のがんばりを認め励ましていただけたら幸いです。